

株式のご案内

事業年度 1月1日～12月31日
定時株主総会 3月開催
剰余金の配当基準日 12月31日(中間配当を行う場合は6月30日)
単元株式数 100株
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目3番3号
みずほ信託銀行株式会社本店証券代行部

	証券会社等で株式を保有されている場合	証券会社等で株式を保有されていない場合(特別口座の場合)
住所変更、株式配当金受取り方法の変更及びマイナンバーのお届出などのお問い合わせ	お取引の証券会社等になります。	当社の特別口座の口座管理機関みずほ信託銀行へお問い合わせ願います。 みずほ信託銀行 証券代行部 ホームページ https://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/index.html フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く9:00～17:00) 電子提供制度専用ダイヤル 0120-524-324 (土・日・祝日を除く9:00～17:00)
未払配当金、その他当社株式関係書類についてのお問い合わせ	右記みずほ信託銀行までお問い合わせ願います。	
ご注意		特別口座では、単元未満株式の買取以外の株式売買はできません。株式の売買にあたっては、証券会社等に口座を開設し、株式の口座振替手続を行っていただく必要があります。
株式等に関するマイナンバーのお届出のお願い	・株式等の税務関係のお手続に関しては、マイナンバーのお届出が必要です。 ・お届出が済んでいない株主様は、上記お問い合わせ先へマイナンバーのお届出をお願いします。	

公告方法 電子公告(<https://www.soir.co.jp/>)
ただし、事故その他やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。

証券コード 8040(東証スタンダード市場)

【単元未満株式(1～99株)の買取制度のご案内】

- お手続き方法
単元未満株式が記録されている口座によってお手続きの窓口が異なりますので、ご注意ください。
- ①証券会社の口座に記録されている単元未満株式
お取引口座のある証券会社(口座管理機関)にお問い合わせください。
 - ②特別口座に記録されている単元未満株式
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部(特別口座の口座管理機関 兼 株主名簿管理人)にお問い合わせください。

株式会社 東京ソワール

本社 〒104-0061 東京都中央区銀座7-16-12
TEL.03-4531-9881(代)

お客様相談室

お客様からいただいたお一人おひとりの声を大切に、迅速な対応を心掛けております。いただいたご意見は、さらにお客様に愛されるフォーマルウェアをお届けするために商品やサービスへと反映しております。

03-4531-9880

(土・日・祝日を除く 10時～17時)

ホームページのご案内

当社の最新情報、IR情報など、情報満載のウェブサイトです。



コーポレートサイト



<https://www.soir.co.jp>



サービスサイト



<https://soir.jp>

公式SNS

フォーマルシーンに関する情報や新作のお知らせなどを、いち早く紹介しています。



Instagram
[@tokyosoir_official](https://www.instagram.com/tokyosoir_official)



Facebook
[@tokyosoir](https://www.facebook.com/tokyosoir)



第56期中間ビジネスレポート

2024年1月1日～2024年6月30日

証券コード：8040

Highlights ◆ 決算ハイライト

第56期 当中間連結会計期間の概況

当中間連結会計期間(2024年1月1日～2024年6月30日)における日本経済は、経済活動が活性化し、雇用・所得の改善が進む中、景気は緩やかな回復基調にあります。海外経済の減速への懸念や資源価格の高止まりなどもあり、先行き不透明な状況が続いております。

当アパレル業界におきましては、社会活動の正常化が進み、個人消費の回復傾向がみられました。一方で、原材料及びエネルギー価格の高騰や度重なる物価上昇などもあり、衣料品に対する消費マインドの冷え込みが想定されるなど、今後の事業環境への影響が依然として懸念されます。

このような経営環境の中、当社は、2024年度を最終年度とする中期経営計画の達成を目指し、「効率的な財務体質の構築」と「新たな収益構成の構築」を

推進し、デジタルシフトやサステナブル経営をはじめとする「社会環境変化への対応」に取り組んでおります。また、重点戦略に沿って、新たに株式会社チャンネルジーンを連結子会社化し、ライフスタイル事業を強化することで、当社グループの企業価値の向上に努めております。

その結果、当社グループの当中間連結会計期間の売上高は80億39百万円、営業利益は3億80百万円、経常利益は4億34百万円、親会社株主に帰属する中間純利益は3億93百万円となりました。

セグメント別の経営成績の概要は次のとおりです。
＜フォーマル事業＞

卸売事業におきましては、新たなお客様の開拓に向けた「t o k y o s o i r ショップ」では、従来とは異なるカテゴリーの商品展開、魅力的な売場づくりやサービスの提供を継続しており、既存店舗では、継続して取引条件の改善や不採算店舗からの撤退を含め事業運営の効率化に取り組んでおります。

小売事業におきましては、直営店「フォルムフォルマ」では、オリジナル商品・コラボ商品の提案により、唯一無二のショップへの進化に取り組んでおります。Eコマース販売では、自社ECサイトにおけるマーケティングツールの活用や広告運用の効果によって、売上を伸ばしております。「k u r o s ’」では、リアル店舗とECサイトの両軸で、継続して各種プロモーションによる認知度向上を図り、事業

拡大を進めております。

レンタル事業は、お客様の認知度向上に向けた広告強化や展開商材の拡充により堅調に売上を伸ばしております。

このような結果、売上高は80億39百万円、セグメント利益は4億24百万円となりました。

＜ライフスタイル事業＞

当中間連結会計期間については連結対象となっておりません。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

売上高(単位:百万円)



経常利益または損失(△)(単位:百万円)



親会社株主に帰属する中間(当期)純利益(単位:百万円)



総資産(単位:百万円)



純資産(単位:百万円)



1株当たり中間(当期)純利益(単位:円)

